

ひよこ組 クラスだよ!



R2年 5月 10日(月)



5月のひよこ組は、新しいお友だちのこのちゃんとまひろくんを迎えました。もう、保育園での生活に慣れたとあくんやわかちゃんと一緒に元気に楽しくすごしてほしいなと思っています。

今、子どもたちは保育室や廊下でハイハイや伝い歩きをしながら、何か面白いことはないかなと小さな探検をしています。これからテラスや園庭へと遊び場所を広げ、若葉や草花の中で子どもたちがみずみずしい好奇心をいっぱいに発揮して遊べるように計画をしていきます。

さわやかな季節ですが、この気持ちよさと相反するような見えない脅威も感じます。日々の感染防止対策に着実に取り組みながら、子どもたちの健康と安全を守っていきます。

子どもたちの泣いたり、笑ったりする様子や成長は明るい明日へつながっていくと思います。クラスだよりでお伝えしていきますが、お家の方からも子育ての中での楽しいことやちょっと困ったことなど何でも気軽にお知らせいただき、紙面の上ですが、皆さんと気持ちをつなぎあっていたいと思います。よろしくお願ひいたします。

☆すべり台もお友だち!

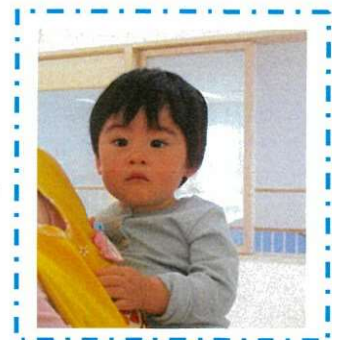
保育室に置いているすべり台で登ったりすべったり、転んだりしています。手足の力が強くなって自分で動くことに自信を持ってきました。



☆新しいお友だちです。仲良く遊ぼうね!

☆A・Kちゃん

☆K・Mくん



☆お昼寝タイムです。

眠くなったけど、まだ、ママがいいのです。ママじゃなくてごめんねと言いながら、ネンネねと抱っこであやしているうちにすやすやと眠りにつきます。保育士がそばで軽く背中をトントンするだけでベッドに横になりそのまま安心して眠るようにもなりました。その寝顔の愛らしさに保育士の胸はいつも温かさでいっぱいになります。

☆すっぱいけれど おいしいよ!

給食の献立に「みどりあえ」があります。「きゅうり」と「りんご」をおろし、ひと煮立ちさせ、酢とお砂糖で味付けします。最初、お米一粒くらいの量をスプーンで口に入れてあげましたが、顔中をぎゅっとかめて「すっぱーい!」という表情。でも、次のひとくちは神妙な顔で食べ、その次は大きく口を開け、もぐもぐと食べました。酸味を覚え、おいしさを感じたのかなと思いました。



(福岡 今丸)



すみれぐみだより



発行日：5月10日（月）



爽やかな風と共に新緑のまぶしい季節がやってきました。新年度がスタートして早くも1ヶ月が過ぎました。最初は、今まで過ごしてきたひよこ組のお部屋を不思議そうにじっと覗いたり、新しい玩具や保育室、ロッカーに興味津々で新しい環境に喜んだり戸惑ったりしていました。今では少しずつ慣れてきて好きな玩具を見つけて保育士や友だちと一緒に遊んだり、「すみれ組さーん」と呼びかけると「はーい」と駆け寄ってくる子どもたちです。

子どもの思いを受け止め安心して楽しく過ごせるように、一人一人のペースに合わせて温かく見守りながら成長を支えていきたいと思います。



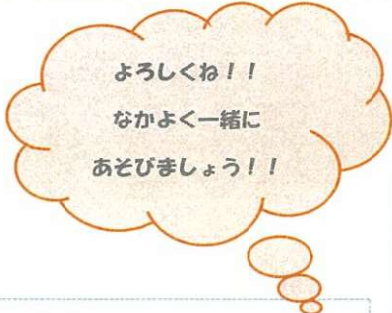
見て、おさかな？

テラスで遊んでいる時、気持ち良さそうに泳いでいる園庭の鯉のぼりを見つけて「あっ、おさかな！」と指をさしながら教えてくれたつきひちゃん。「本当だ！大きなおさかなだね、あれは鯉のぼりって言うんだよ」と教えると、他の子どもたちもすぐに覚えて

「こいのーり？(鯉のぼり)」と何度も真似して言ったり、興味津々でじっと見たり「バイバイ」と鯉のぼりに手を振ったりしていました。大きな鯉のぼりが子どもたちの成長を見守ってくれているかのように感じました。



あたらしいお友だちの 紹介です



4月はひよこ組の保育室で過ごしていた3名の新入園の子どもたちも少しずつ保育園の生活に慣れてきて可愛い笑顔を見せてくれることが増えてきました。5月からはすみれ組の保育室で過ごします。



Y・S くん



K・M くん

Mくんは、5月はひよこ組の保育室で過ごします。



I・H ちゃん

S・H くん

T・H くん



ちゅうりっぷぐみたより



令和2年5月10日（月）

新緑のまぶしい季節となりました。青空の下、花壇には色とりどりの花が咲き、蜂やちょうちょを誘っているかのようです。園庭では5月のさわやかな風によって、元気いっぱいの子もたちの声が響いています。戸外遊びにはぴったりの季節。天気の良い日には園庭遊びやお散歩など、春を感じながら過ごしていきたいと思います。



～ちゅうりっぷぐみの紹介～

新しいクラスになって、1ヶ月が経ちました。



朝のおやつはみんなが大好きな牛乳です。



朝はみんなで元気に歌っています。

トイレも
かわったよ！！



給食も大きな食器になりました。



～球根が芽をだしたよ！！～
先日植えた球根が芽を出し始めました。子どもたちは、虫や花にとっても興味を持っています。戸外に出るとまずは、虫探し。「だんごむし！！」「てんとうむし！！」「あ、ありがおる～！！」時に干からびたみみずも、、、みんな真剣に観察しています。

花が咲く日が楽しみですね！！



～わらべうた～ 1ばちとまった

いちばちとまった にはちとまった
さんばちとまった しばちとまった
ごばちとまった ろくばちとまった
しちばちとまった はちがきて～
くまんばちがさして…ぶんぶんぶん
*手の甲をつまんでふる遊びです。
子どもたちは自分の手でしますが、家庭でも是非お子さんと一緒にやってみてください。



☆お知らせ☆

- ・お散歩を予定しています。履きなれた靴での登園をお願い致します。
- ・気温が高くなり汗をかく事が増えてきます。着替えの準備をお願い致します。

こすもすだより

令和3年5月10日(月)



晴れ渡った空に、新緑の青葉。すがすがしさをを感じる季節となりました。新年度がスタートして早くも1カ月が経ち、初めは新しい保育室の生活に、少し戸惑っていた子どもたちでしたが、今では友だちと元気にあそぶ姿や楽しそうな話し声が聞こえてきます。玩具の取り合いなどのトラブルも増えてきましたが、「貸して!」「一緒にしよう!」というやりとりも見られるようになりました。これも人との関わりを育てる大切なチャンスだと思い、子どもたち一人ひとりの気持ちを受け止めながら、見守っています。

今日は何曜日?

4月より毎週火曜日に、ダミンダ先生から英語を教わっています。初めは緊張していた子どもたちでしたが、ダミンダ先生と一緒に英語の歌をうたったり、体を動かしたりして遊んでいくうちに少しずつ、英語の歌や単語も覚え、今では「今日はダミンダ先生の火曜日?」と英語の日を心待ちにしています。

遊んでいる最中でも急に「ABCD~♪」と一人が歌い出すと、いつの間にか数人で大合唱。英語の時間以外でも取り入れて遊んでいる姿をみて、微笑ましく思いました。



～絵本の紹介～

「ふしぎな ふしぎな まほうの木」

絵本を開くと、裸の木が立っています。「さわってごらん」と木に触ってページをめくると、そこには一枚の葉っぱが芽生えています。さらにその木に4回触りページをめくると、4枚の葉っぱが。その後も文章に導かれイラストの木に触ったり、声をかけたり、蕾を暖めたりしてページをめくっていくと、木に花が咲き、実がなり、葉が黄色く染まり、やがて散って雪が降り……。絵本を通して四季を感じられる一冊です。

子どもたちは、「本当に魔法みたいだね」と話しながら楽しんで見えています。



天気が良い日が増え、お散歩へ行くと、「風吹いたら涼しいね」「あの花、なんてお名前かな?」など、公園で遊ぶだけでなく春の自然にも興味を持つようになってきました。秋に行く登山へ向けて少しずつお散歩の距離も伸ばしていこうと計画しています。はき慣れた靴での登園、着替えの準備をお願いいたします。



令和3年5月10日(月)

園庭の草や木が新緑に覆われ、心地よい風が吹く初夏が訪れました。子どもたちは、気持ちよさにつられ顔を出してきたダンゴ虫を捕まえたり、風を感じながら園庭を走り回ったりしています。園庭に出ると「リレーしよう」と2チームに分かれ遊んでいます。始めは、次の人にバトンタッチした後も一緒に走ってしまう子どもや、前に出るタイミングが分からず止まってしまうことが多かったのですが、遊んでいくうちにルールが自然と身につき、ハアハアと息が切れるまで繰り返し遊んでいます。



“おかあさん ありがとう”

お母さんにありがとうの気持ちを込めて花瓶づくりをしました。母の日について話すと、「お花をあげたい」という意見が出て、お花だけでなく花瓶を作りその中に入れて渡すことをみんなで決めました。「お母さんは黄色が好きだから塗ろう」や「ここにボタン付けたらかわいいかな？こっちはいいかな？」など悩みながら作り、お母さんへの感謝の気持ちをしっかりかみしめているように感じました。



さくらんぼは？

園庭のさくらんぼの実が出来始めたころから赤くなる日を楽しみにしていたひまわり組。先月末、真っ赤になったさくらんぼを食べた見ると「酸っぱいけど美味しいね」と嬉しそうに話していました。そんなさくらんぼも、連休明けなくなってしまい「どこいったんやろ？」「鳥さんが美味しくて全部食べたんかな？」と残念そうに相談していました。また来年、食べられるといいですね。

～新しいお友だち～

M・Mちゃんです。
たくさん遊ぼうね★



4歳児担任：草場



発行：令和3年5月10日（月）

新年度がスタートして早くも1ヶ月が経ち、先日5日の子どもの日には立夏を迎え、暦の上では夏を迎える時期となりました。晴れ渡った青空の下、元気に泳ぐ鯉のぼりのように、心地よいさわやかな風に揺れる新緑の青葉に誘われ、元気いっぱい園庭で夢中になってお友だちと追いかけてをしたり、虫探しをする子どもたちのおでこには、少しずつ近づいてきている夏を感じさせるような、きらきらとした汗が光っています。



私たちの野菜さん、元気に育ってね☆

先月、人参の収穫を経験し「次は何を植えるの?」「今度は私たちが育てるんよね?」と初めての野菜の栽培に期待をふくらませていた子どもたち。夏に向けてどんな野菜が育つのか一緒に考え、トマト・きゅうり・ピーマン・とうもろこし・枝豆・ナス・ゴーヤ・スイカを植えることになりました。しかし、野菜の苗を植える為には、土を耕し肥料を混ぜ、うねづくりをしなくては…。そこで子どもたちと“ふかふかで栄養たっぷりの土作り”が始まりました。「どう?これくらい?」「もっと掘らんとふかふかにならんよ!」と何度もスコップで土を掘り返しながら夢中で土を耕し「お!ふかふかの土になった!じゃあ次は栄養!」と“石灰・油かす・豚骨粉”をスコップですくっては土と混ぜ、数日かけてようやく“ふかふかで栄養たっぷりの土”が出来上がりました。「はあ~やっと土ができた!これで後はお部屋(うね)をつくるだけやね!」と野菜作りの大変さを感じていた子どもたちでしたが、まだまだ仕事は終わりません。栄養が土全体に行き渡るよう寝かせている間、今度はうねを何個つくるのか、どこに何の野菜を植えるのかの作戦会議が始まり「トマトはこっちがいいよ!」「近すぎたらお日様があたらんかもよ」と話し合いの末やっとのことでうねをつくり、苗を植えられるようになったのは土作りを初めて1週間後のことでした。

たんぽぽぐみの子どもたちにとって、初めての野菜の栽培で準備に時間はかかりましたが、一緒に考えながら野菜を植えるための土をつくることから経験し、実際に土や肥料、苗に触れることで、苗を植える際には子どもたちから自然と「ふかふかの土だよ!元気に育ってね」「おいしくなあれ」と野菜に話しかける姿もみられ「私ピーマン苦手だけど、せっかくみんなで育てるから頑張って食べてみたい!」「絶対おいしいお野菜が育つよね!」と子どもたちなりに育てることの大変さや食物のありがたみを感じた日々になったのではないのでしょうか。この経験を通して、生命の大切さ思いやる気持ちの育ちもさらに広げていけるよう支えていきたいと思います。



準備をよろしくお願いします!

これから気温が高くなり、汗をかくことが増えると思います。シャワーを浴びたりこまめに着替えるなど、気持ちよく過ごすことができるようにしたいと思います。半そで半ズボン、下着類を多めに持ってきてくださると助かります。よろしくお願い致します。

野菜を植えて一段落と思いきや…

「水やりは?」と声が上がリ“23人みんなで水やりをすると枯れてしまうし、じょうろも足りない”とまたまた会議が始まりました。「ロッカーの順番は?」「2人ずつしたら?」「お当番がわかるようにカードみたいなものをつくる?」と話し合いが続き、自分たちの顔の日めくりカレンダーをつくることになりました。画用紙で作っている顔は、個性豊かで味があり、素敵なお当番表が出来上がりそうです♪

5歳児担任：田中・中西